

26 Vol.115

SHARP

社友会広島支部会報

JAN.1

hibiki

<https://shayukaihro.hippy.jp/wp-sibu/>

謹賀新年



厳かに

吉岡 嘉之

2026年新春懇談会開催のお知らせ

日時： 2026年1月23日（金）11:00から（受付10:30から）
場所： 通信事業本部 多目的ホール（センタービル2階）
第1部 支部長挨拶・来賓挨拶・記念写真撮影
昼食＆歓談（弁当、お茶提供）
第2部 社友会楽器演奏の会『社友会新春歌声コンサート』
ビンゴ大会（豪華景品取り揃えています）

出席申込み：1月16日（金）締め切り

右記QRコードより
「出席申込みボード」
から申込み



主 要 記 事

1面 写真「厳かに」 / 2026年
新春懇談会開催のお知らせ

8面 ~10面 慶寿 / 会員便り
11面~15面 同好会

発行 **シャープ社友会広島支部
支部長 大畠 昌巳**
〒739-0146 東広島市八本松飯田2丁目
13番-1号 ラポール賀茂寮内
電話・FAX共通:082-426-6888
E-Mail:shayukai-hro@bz01.plala.or.jp

2面 春夏秋冬 / 役員会便り /
2025年一人一品運動実績報告

16面 会員便り / 日直當番表
ボランティア活動

会員証

広島支部 HP

3面 沖津社長 新年のご挨拶
4面 通信事業本部長 新年のご挨拶
/ AQUOSニュース

会員便り / 広島支部行事予定
の紹介 / 広島支部行事予定
編集後記



5面 シャープ時代の回想録 後編
6面 秋季親睦旅行報告
7面 地区役員報告

QRコードは（株）デンソーウェーブの
登録商標です



社友会員・紅葉会員の皆様におかれましては、新年をご家族揃ってお健やかに迎えられた事とお慶び申し上げます。

昨年は夏の酷暑が深刻化して農作物への影響が問題になったり、米騒動が発生したり、夏が終わって秋になったかと思えば11月には各地で積雪のたよりがあつたりで四季が二季になる等従来の生活環境が大きく変化した年だったように思います。

今年の干支は午(ウマ)でAIで特徴を検索すると、活発でエネルギーに満ち溢れ、社会全体に勢いが増す年で、新しいものが生まれ出る変化の年との事で、会員みなさまにおかれても今年新しい事にチャレンジされてみてはと思います。

シャープ(株)においては2024年6月の株主総会で社長交代含め構造改革が進められ、2025年度最終決算の最終利益を上方修正する旨昨年11月に発表されました。新聞等で公表されている事業取り組みにおいてもシャープらしい新しい商品、サービスへの転換を目指されていて今後、明るい兆しが出てくるのではと期待しております。

社友会広島支部におきましては昨年新春懇談会を1月に、定期総会を5月に実施、7月にマツダスタジアム観戦、10月に秋の親睦旅行(日田温泉の旅1泊2日)、新しい企画としてシニア料理教室を11月に実施。各同好会、各地区においても、活動が活発に実施されました。



本年は1月23日(金)に新春懇談会を開催する予定です。今年は楽器演奏の会の生演奏で懐かしい歌謡曲等を参加者で合唱するという企画をしています。また昨年から好評の豪華景品がもらえるbingo大会も実施しますので、会員同士の年賀挨拶をかねて会員皆様のご参加をお待ちしております。その他従来から実施している親睦旅行、マツダスタジアム観戦、シニア料理教室等いろいろな活動をしてまいりますので各イベントにおきまして会員様の積極的参加をよろしくお願い致します

これらの活動状況とかシャープ(株)からの情報等は支部ホームページよりリアルタイムで新着情報として閲覧できる様にしております。新着情報が掲載されるとその翌日に社友会員にはお知らせメールが届きますので、届きましたら無視するのではなく(笑)是非ホームページを見るようお願い致します。(懐かしい会員の近況報告も写真と共に掲載されています)

社友会員の高齢化、会員減少化という課題の対策として準会員制度(入会金ゼロ、年会費初年度ゼロのお試し入会)が23年4月からスタートしました。また新規入会者(定年退職後準会員からではなく最初から正会員入会)においても入会金及び初年度年会費無料となっています。

新しく入会された会員様が社友会員としていろいろな活動へ参加して頂ける様、支部としていろいろな取り組みを推進して参りますが、社友会員(先輩)の皆様方におかれましても、同好会、各地区活動へのお誘い等して頂き活性化を図って頂ければと思っております。

最後になりますが、会員皆様の益々のご健勝と社友会の更なる発展を祈念し、新年のご挨拶とさせて頂きます。

役員会便り

事務局長 新井 優司

- ★ 10月28日通信事業本部幹部との懇談会を実施致しました。
中江本部長より全社状況及び通信事業の取り組みについてご説明いただきました。
- ★ 10月30日-31日秋の親睦旅行(大分県 日田温泉)や新たな取り組みとして
11月29日シニア料理教室を実施しご好評をいただきました。
- ★ 本年は広島支部“新春懇談会 1月23日”開催、また“定期総会 5月”を開催する方向で検討中です。詳細決定次第連絡させていただきますので宜しくお願い致します。
- ★ 11月には県内で「インフルエンザ警報」が発令されており、ワクチン接種や十分な体調管理を維持してお過ごし願いたいと存じます。

2025年度「一人一品運動」の累計は 3,390,236 円となりました。

各地区別集計結果

携帯電話購入実績：累計 5台 <11月> スマホ:1台 WISH 4

2025年11月30日現在

2025年度	広島支部 (東広島地区)	広島地区	福山地区	岡山地区	四国地区	山口地区	山陰地区	関西・中部・ 関東	各月合計
4月集計分	337,434								337,434
5月集計分									0
6月集計分	651,630		45,000			183,000			879,630
7月集計分	447,688								447,688
8月集計分	306,390		186,000	268,000					760,390
9月集計分	226,700								226,700
10月集計分	116,000		79,800	6,600		130,000			332,400
11月集計分	405,994								405,994
4-11月合計	2,491,836	0	310,800	274,600	0	313,000	0	0	3,390,236

2026年 社友会会報 新年ご挨拶



シャープ株式会社 社長 CEO 沖津 雅浩

社友会の皆様、新年明けましておめでとうございます。シャープ株式会社 社長 CEO の沖津でございます。日頃より当社の事業活動に温かいご支援とご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年 2025 年は、米国の関税政策による世界経済の混乱や地政学的リスクの高まり、さらにはインフレなど、企業の対応力が問われる一年となりました。また、AI 技術がさらに飛躍的に進化し、情報収集や分析にとどまらず、提案や判断といった高度な知的作業まで担う AI エージェントが登場するなど、AI の活用が企業の競争力に直結する時代が本格的に到来しつつあります。

一方、日本では、当社の地元で開催された大阪・関西万博が国内外から多くの来場者を迎えた盛況となり、関西地域全体が熱気に包まれました。私自身も現地を訪れ、会場の活気と未来社会の可能性を感じ、大きな刺激を受ける貴重な機会となりました。さらに、初の女性首相の誕生や日経平均株価の史上初の 5 万円突破など、明るい話題が続き、日本社会に新たな活力と希望をもたらした一年であったと感じています。

さて、当社は昨年 5 月の 2024 年度本決算で、3 年ぶりに最終黒字を達成しました。加えて、一昨年に掲げた構造改革方針に基づき、デバイス事業の「アセットライト化」をやり遂げ、ステークホルダーの皆様の信頼回復に向けた確かな一步を踏み出しました。

さらに、この決算とともに、「構造改革」から「再成長」と歩みを進める中期経営計画を公表しました。その後の 2025 年度第 1・第 2 四半期では、米国関税の影響や中国企業との競争激化など、不透明で厳しい事業環境が続く中、Windows 10 サポート終了に伴うパソコン特需の追い風もあり、想定を大きく上回る成果を収め、2 度にわたり業績予想を上方修正するなど、中期経営計画の着実なスタートを切ることができました。

また、昨年 9 月には、新たなコーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を制定しました。このスローガンに

は、当社の原点である「経営理念・経営信条」に強いこだわりを持って事業活動を推進し、お客様のすぐそばで寄り添い、その声に真摯に耳を傾け、独自の技術や発想で、期待を超える驚きや喜びをもたらし続ける企業でありたい、そして、こうした取り組みを積み重ね、“新たな文化”をつくる会社へと成長していきたいという思いを込めています。

これはまさに、早川創業者の「真似される商品を作れ」の精神そのものであり、社員一人ひとりが今一度この原点に立ち返り、心を新たに、シャープならではの価値創造を一心に追求し続けてまいります。

具体的には、スマートライフでは、生成 AI 対応の「ヘルシオ」や「ドラム式洗濯機」を商品化し、「クックトーク」や「COCORO HOME AI」といった新サービスを開拓するなど、各カテゴリーで生成 AI を活用した新たな取り組みを加速しています。

スマートワークプレイスにおいても、データと AI を活用し顧客の DX を支援する「スマートビジネス」の拡大に取り組むとともに、様々な新規事業に挑戦しており、その一つである衛星通信端末が「CEATEC AWARD 2025 総務大臣賞」を受賞しました。

さらに、EV や AI サーバーなど、人々の暮らしや働き方を大きく変える可能性を持つ新産業領域への取り組みも強化しています。昨年のジャパンモビリティショー 2025 では、当社 EV「LDK+」の最新コンセプトモデルを通じて新たな車の在り方を提案し、大きな反響を得ました。AI サーバーでは、製造面で強みを持つ鴻海と連携し、市場参入に向けた具体的な検討を加速しています。

こうした取り組みを進める一方で、アセットライト化の総仕上げとして、「亀山第二工場の鴻海への譲渡」にも取り組んでおり、現在、交渉の最終局面に入っています。ディスプレイデバイスでは、今後は亀山第一工場、白山工場の 2 つを主力に、車載や XR、産業用途など、競争優位を持続できる領域に集中して事業を展開していく考えです。

当社を取り巻く事業環境は、今後さらに厳しさを増すことが予想されますが、修正後の公表値の達成に向け、引き続き全社一丸となって取り組んでまいります。そして、中期経営計画 2 年目となる 2026 年度も、さらなる飛躍を果たし、成長軌道を力強く歩み続けてまいりたいと考えておりますので、社友会の皆様におかれましても、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新 年 の ご 挨 捭



シャープ株式会社
通信事業本部
本部長 中江優晃

新年、あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

当社は昨年5月、2025～2027年度の中期経営計画を公表し、その中で「誠意をもって人々の日常を見つめ、創意をもつて新たな体験を提案する」というミッションを掲げました。

スマートライフビジネスグループとスマートワークプレイスビジネスグループの二本柱を軸に、ブランド事業へのシフトを加速し、「シャープらしい」新たな価値の提案を進めていきます。

また、9月には、新コーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を発表しました。

人々の「暮らす」と「働く」において、独創的なモノやサービスを次々と生み出すだけでなく新たな文化を創造する企業を目指してまいります。

全社業績面では、本年度上期の売上高は昨年を下回ったものの、利益は昨年に続き大きく伸長しました。

中期経営計画は順調に進んでおり、財務面では、営業利益が想定を大幅に上回るペースで改善しています。

事業面では、AIの積極的な活用、サービス事業の拡充、新規事業の創出など、成長力強化に向けた取り組みを加速しています。

スマートワークプレイスビジネスグループの一員となった通信事業本部においては、昨年はスマートフォン事業の盤石化を進めると共に、通信・小型化・ソフトウェア技術を活かし、ライフスタイルや働き方を革新する新しい事業展開を積極的に推進しました。

スマートフォン事業では国内市場での他社の攻勢の中、ポジションの維持に取り組んでいます。また、海外市場では特に台湾で評価が高まっており、存在感を着実に向上させています。

機能面では、撮影時の影を自動で消す機能、会話中のキーワードを抽出してメモに残す機能、通話時に雑音や他人の声を排除し、自分の声だけを届ける機能など、AI技術を活用した使いやすさが市場から高く評価されています。

新規事業ではロボホンチームが新たな対話AIキャラクター「ポケとも」を開発し、発売前から想定を超える予約をいただき、発売後の売れ行きも好調です。

また、スマートフォン技術を応用した衛星通信端末の開発を進めており、CEATECでは総務大臣賞を受賞しました。歐州宇宙機関との協力による世界初の実証実験の成功、建設機械の遠隔操縦ソリューション分野での協業、移動通信システムの国際標準化を推進する3GPPでの規格標準化取り組みなど、国際舞台での未来を切り拓く取り組みが高く評価されています。

さらにXR分野では、当社が開発協力したARグラス(MiRZA(ミルザ):株式会社NTTコノキューデバイス社製)に続き、VRグラスの新製品を発表しました。

本年も、こうした挑戦をさらに加速、新たな価値を創造し、より快適で革新的な製品・サービスを届けていきたいと思います。

加えて、首都圏の新拠点として東品川の事業所を運用開始しました。芝浦、神田、幕張に分散していた企画・営業部門を1箇所に集約し、新規事業の迅速な立ち上げと既存事業との連携強化を図っていきます。

通信事業本部は、全社に貢献する事業としてさらに成長するため、活動を続けてまいります。

今後とも皆様のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、社友会の皆様の益々のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

AQUOS ニュース Vol.30

AQUOS sense10

リアルで話すより、
夢中になった。



シャープ時代の回想録

～カメラ付きケータイの衝撃（後編）～

筆者 河内 嶽

苦しい開発現場と背水の陣～「とにかくお金がない」～

大成功の裏には、想像を絶する困難がありました。当時のパーソナル通信事業部はPHS事業で苦戦しており経営が悪化、潰れかけそうな状況でした。「背水の陣で携帯電話をやる」との本部長の訓示を受け、PHSから携帯への切り替えを迫られていた時代。「研究材料費を他の事業部から1億円借りて、少しづつ開発部門に配っていた。とにかくお金がなかった」（山下さん）。

また、ドコモとJ-PHONE向けに2機種を同時開発するよう上層部から指示されたものの、リソースが足りず、絶対無理だと感じていたといいます。しかし、結果的にドコモが採用を見送り、J-PHONE一本に絞れたことで、開発を加速することができたそうです。危機感と現場の根性が、成功への原動力だったのです。

デザインと音が生んだ記号性

デザインや商品企画面でも独自の工夫がありました。「デザイナーがカーブミラーを見て自撮り用ミラーを思いついた」（植松さん）背面にミラー付き携帯が誕生。さらに忘れられないのがシャッター音。「カシャ」ではなく「ピロリロリーン」。公共の場でその音が響くことで「みんな使っている」と実感する記号性を持ちました。「盗撮防止のためシャッター音は消さないでくれとJ-PHONEに言われた」（長谷川さん）。それが逆に、時代を象徴する“音”になったのです。

ついにドコモが採用、そして大ヒット～「なんでドコモにはないんや」～



J-PHONEのカメラ付きケータイが爆発的に売れる、状況は一変します。「各地域のドコモ支社の社長たちが“J-PHONEがカメラ付きで大躍進しているのに、なんでドコモにはないんや”と本社に詰め寄る事態にまでなったそうです」（新井さん）。

「ドコモが開発できるメーカーを探しており、最初ドコモの反応は芳しくなかったが、『シャープは半年で出来ます』って言ってしまった。だけど根拠はなかったです」（大畠さん）

実際には8か月かかったものの、ドコモ向け初のカメラ付き携帯電話「SH251i」が完成。この機種は3か月で150万台を売り上げる大ヒットとなりました。

品質トラブルの舞台裏

苦労話で一番出てくるのは、数々の品質問題でした。「J-PHONE向けの機種で、出荷3ヵ月後に筐体が割れる“ケミカルクラック”が発覚。30万台をリワークした」（山下さん）。「SH251iでは音が途切れる不具合が出て、原因不明のままドコモから詰め寄られた。結局は導電ゴムが汗で腐食するという予想外の原因だった。回収は避けられたけど大変だった」（大畠さん）。

一步間違えば全回収や数百億円規模の損失につながる瀬戸際。現場は常にプレッシャーと闘っていました。

生産現場を支えたチームワーク

急激に需要が伸びる中、生産部門も大きな試練に直面します。「協力会社は最初は数社だったのが、一気に10社以上に。月産100万台に迫る時期もあった」（大畠さん）。

出荷前にトラブルが出れば、夜を徹してリワーク。管理職自ら作業ラインに入り、立会検査を乗り越えたといいます。

「広島の事業所は“誰かを責める”より“みんなで解決しよう”という文化だった」（山下さん）。

技術・生産・企画が一体となったチームワークこそが、数百万台規模のヒットを支えた大きな力でした。

進化の歴史はスマホへの橋渡し

やがて激しい競争に突入し「J-SH07から次のネタ探しの苦しみが始まった」（長谷川さん）。この終わりのない探求こそがQRコード読み取り、SDカード対応、100万画素CCD、3D液晶といった猛烈な進化を加速させます。

事業戦略では、圧倒的なスピード感と先見の明をもった事業本部長・松本さんの功績は忘れてはいけない。

カメラ付きケータイ進化の系譜（初号機から約3年半）

J-PHONE	J-SH04	2000.11	世界初カメラ付きケータイ初号機	進化速度
	J-SH07	2001.06	折り畳み、TFT液晶、Javaアプリ	7ヵ月
	J-SH08	2002.01	自撮り用背面サブ液晶	7ヵ月
	J-SH51	2002.03	世界初SDカード対応、動画メール	2ヵ月
NTTドコモ	SH251i	2002.06	CCDカメラ、ピクチャーライト	5ヵ月
J-PHONE	J-SH09	2002.08	世界初QRコード読み取り	2ヵ月
NTTドコモ	SH505i	2003.06	3D液晶、100万画素CCD	10ヵ月
NTTドコモ	SH900i	2004.03	第3世代、フルブラウザ	7ヵ月

「キャリアに半年ごとに半歩先いく新しい機能を交互に提案し、優位差を生み出す」という戦略を強力に推進しました。

最後に参加者の言葉を借りれば――

「通信とデバイス、そしてサービスが融合した瞬間、まったく新しい世界が立ち上がった。その化学反応と爆発的なスピードこそが、スマートフォン時代を切り拓いた“源流”だった」（長谷川さん）

それを受け、会場全体に共通していたのは――カメラ付きケータイが生んだ革新を過去の栄光ではなく、未来へのバトンとなること。そして次の世代に“世界を驚かせる瞬間”を築いてほしい、という願いだった。



社友会・紅葉会 秋季親睦旅行

10月30日—31日に1泊2日で大分県日田温泉に総勢34名で行つきました。



10月30日 9時30分にシャープ磯松を出発し山陽道を通って徳山港へ 徳山で山口県の会員を3名拾ってスオーナダフェリーで竹田津港へ2時間の船旅でした。

竹田津港から「青の洞門」で集合写真を撮って少し散策した後 あまり時間がなかったがサッポロビール館に立ち寄り 日田温泉 亀山亭ホテルに17時40分位につきました。

ホテルは非常に古いという話でしたが、リフォームされていて非常にきれいな印象でした。

夕食会は2艘に分かれて屋形船で食事 鮎の塩焼きなど非常に豪華な食事でした。また船の近くで鵜飼船がショーを見てくれました。

ただ、もう季節の終わりで鵜が魚を捕るシーンは見られませんでしたが、2日目は朝から雨で「まるばら醤油」を視察した後 急遽豆田町の散策は取りやめ「いいちこ」の工場を視察しました。

昼食は佐賀牛で有名な「焼肉五葉苑」で取り、帰路は同じコースで広島に向かっていきました。

2日目は昨年同様残念ながら雨でしたが、食事も豪華で温泉も十分満喫できたのではないかと思います。

次回も魅力あるイベントを企画しますので皆様の参加を是非お願いします。



青の洞門



屋形船会食



屋形船会食

地区役員報告

広島地区	山口地区	山陰地区	岡山地区	四国地区	関西・中部・関東地区	福山地区	地区会員合計
35	15	14	15	24	9	34	146

[広島地区]

報告者 石川 雅志

★報告事項

第19回シャープ広島OB会「懇親の集い」開催報告



11/22（土）、第19回シャープ広島OB会「懇親の集い」を開催しました。（33名 参加）昨年の荒天とは打って変わり、穏やかな行楽日和に恵まれました。大畠支部長にご出席、社友会の現状についてお話を伺いました。さらに今回は念願の現役社員3名（SMJ三原統括、藤井支店長、高橋伸治さん）を迎えることができ、営業部門の明るさと元気に会場は大いに盛り上りました。現役とのつながりが生まれたことは、今後の会員拡大につながる大きな一歩となりました。

また、初参加の渡辺実さん（社友会広島支部監査役）からは営業・管理・事業部での経験談を伺い営業時代の懐かしい思い出話に岡山の池田さんと夢中でした。大阪から来られた長生さんには、20年来の趣味である手品を披露していただき、見事な技に感嘆の拍手が何度も起きました。さらに松尾さんの指導による「脳活チェアエクササイズ」では、指や足を使った脳トレに汗をかきながら楽しく取り組み、「みんなまだまだ大丈夫！」と笑顔が広がりました。最後は、恒例のじゃんけん大会「さいしょはグー！」の掛け声に力が入り、会場は大盛り上ります。卒寿（90才）を迎えた佐々木さんをお祝いし、中締めのご挨拶をしました。現役3名から来年も参加の約束をいただき、広島OB会の新たな前進を感じる会となりました。世話人の皆様ご尽力に心から感謝申しあげます。



SMJ三原統括

19回 長生さんの手品「懇親の集い」

第19回 シャープ広島OB会「懇親の集い」



[福山地区]

報告者 荒川 進一

★報告事項

今回、報告事項は特にありません。

[山口地区]

報告者 松田 正博

★報告事項

今回、報告事項は特にありません。

[岡山地区]

報告者 池田 征三郎

★報告事項

今回、報告事項は特にありません。

[山陰地区]

報告者 山澤 純一

★報告事項

昨年は2月に第17回山陰地区懇親会を松江玉造温泉にて開催致しました。今年R8年は第18回懇親会を春または夏季の予定にて米子開催検討中です。会員の皆様はお楽しみにご予定下さい。

[四国地区]

報告者 尾崎 巧

★報告事項

16回OB会 反省会を11月15日実施致しました。

瓦町フラッグ会議室にて幹事メンバー9名にて実施。



16回OB会反省会

【活動結果】

- 打合せは2月22日を皮切りに都合7回実施
- 地区別参加実績（46名の参加）

香川26名 愛媛5名 徳島2名 高知0名
四国外13名

- 収支関連報告
- 幹事総員了承されました

【問題・反省点】

- 前回に比し参加人員が減となり、会員の高齢化等
- 案内状送付の費用削減策等

*次回の開催ができるようにとの意思統一で終了。

第16回シャープ四国OB会の模様は後の8ページに掲載されていますので、ご確認をお願い致します。

[関西・中部・関東地区]

報告者 伊藤 宜夫

★報告事項

今回、報告事項は特にありません。

新しい年も少しでもメンバーとのコミュニケーションが取れるよう心がけたいと思います。

第16回シャープ四国OB会

四国OB会 尾崎 巧



開催内容

日時 2025年10月5日(日)～6日(月)

懇親会 10月5日 ホテルパールガーデン(高松市福岡町)
14:30～16:30 参加者46名(女性6名)

親睦ゴルフ 10月6日 屋島カントリークラブ(高松市牟礼町)
参加者17名5組

企画打ち合わせ

幹事の木村雄紀さんを中心に4月から毎月1回実施内容、会員名簿の整理により招待者の絞り込み、個別に参加要請の状況等の打ち合わせを重ね、開会の時を迎える事が出来ました。

懇親会

司会進行の計倉正樹さんの開会宣言、歓迎の井元俊夫さん、前田俊彰さんの乾杯によりスタートです。

前回はコロナ終焉の2023年から2年越しの実施です。

相互に生存確認と古き良き時代にタイムスリップし、楽しかった事苦しかった事を過ぎたこ事として面白可笑しく



の談義で話も酒も進み、最早誰がどこが本来の席かわからない状況です。途中、印南靖さんがマイクを持ち「俺にしゃべれせろコーナー」で誰彼と無くマイクを渡し、近況報告や四国在勤時代の思い出、更に現在のシャープの状況に頑張れのカツを滔々と話したりで大盛りあがります。

約2時間の懇親会はあっと言う間です、直本隆さんの中締めで次のステージへ移行です。

・2次会

予約貸し切りのカラオケスナックで誰恥じること無く約15名で楽しみました。

「遠き昭和のまぶしい時代♪」の唱ではないが高度成長期から終焉し冬の時代更に危機の時代を過ごした仲間ですので、話は尽きず酒を片手にマイクを持つ・鍛えた喉を自信たっぷりに・面白おかしく歌って喝采を浴びていました。

・懇親ゴルフ

10月に入ってもまだまだ夏の余韻が残るような気候の中でのプレーとなりました。

カートは最近流行りのスコア入力方式ですので、誰かがバーで、やバーを取れば画面表示されるので密かに狙う人や、ライバルの成績や順位を確認しての一喜一憂で盛り上がっていました。



賞品(金)もゴルフ場や一部の人から寄付もあり、全員が某かを持って帰って貰えました。

成績(トップ3) 優勝;三好勝治さん、準優勝;中尾通保さん、第3位;浜野明さん。

*2日に亘る第16回シャープ四国OB会も無事終了し、次回も元気で会えることを約し散会しました。

慶寿

喜寿を迎えて

卯木 壮治

喜寿を迎えた現在、自称 筋トレセンター(建設関連会社)にて日々筋トレ(金属製商品加工など)に励んでおり、はや12年を経過しました。

また、在職中から続けていた早朝のストレッチ(今では「歩こう会」経由の広大ロコモメニューも加わり毎朝約40分間)の継続、同じく夕方には3~4km程度のウォーキング(週末の孫とのお散歩も含む)と、身体を動かす事に多大な時間を費やしながらの日々を過ごしております。

更には、敢えて年会費を払ってまで地元のボランティア活動グループに入会しており、小学校の児童活動支援、地域行事への参画や支援など、地域との交流を深めながら日々を楽しんでおります。(ちなみに今夜(11/8)は地元秋祭りの前夜祭で、今からグループ主催の夜店出店準備に向かう所です。今から行ってきます！！)



喜寿を迎えて

富木 泰

この度は喜寿のお祝いをいただき有難うございました。

退職後、早いもので17年もたってしまいましたが、大きな病気やけがもなく、過ごせたことに感謝しております。

その間、会社時代には経験できなかった事、興味を持ってやってみようと思い、福祉の資格を取り、施設のお手伝いを致しました。ほかにも好きな飛行機にかかる仕事のお手伝いとして、手荷物の扱いや乗客と動物のお世話、機内食の準備等の地上サービスをさせて頂きました。

これから的生活を、少しでも楽しく行動的に過ごせればと思い、毎日のウォーキングと週一の卓球にいそしんでおります。ウォーキングは日々1万歩を目指しておりますが、暑さ寒さが影響し、段々歩数が少なくなっていますが、無理をしない程度で頑張りたいと思います。

まだまだ、これからも沢山の出会いをし、いつまでも気持ちは若く！と思っております。

喜寿を迎えて

内田 義盛



この度は、喜寿のお祝いを賜り、誠にありがとうございました。

中学生の頃、目の前で鼓笛隊を見た際の迫力に衝撃を受けて以来、長年オーディオへの憧れを抱いてまいりました。退職を機に念願の追求を始め、吸音材の乱反射構造の作成、壁の共振対策や反射音の調整、スピーカーのインシュレーターの構造・材質の工夫などに夢中で取り組み、楽しい時間を過ごしました。満足のいく結果は得られましたが、残念ながら現在は性能を維持できません。スピーカーの周囲には花瓶や写真立て、整理用ボックスや座布団などが置かれ、環境的には難しい面もあります。それでも、音を極めたという達成感は心に残っています。

現在、車で10分以内の距離に息子4人が住んでおり、総勢8人の孫に恵まれています。夫婦共働きのため孫の世話を頼まることも多いのですが、孫と遊ぶ時間は何よりの楽しみであり、息子家族には感謝しております。

健康維持のためウォーキングを続けていますが、スコアは150程度でなかなか伸びません。また、ほぼ毎日3,000歩のウォーキングを行い、月2回ほどは仲間と雑談しながら7,000～10,000歩の散策を楽しんでおります。

これからも健康に留意しつつ、息子家族、ご近所の皆様、友人と楽しく過ごしてまいります。そして、辛抱強く支えてくれている妻とは、より一層ドライブやイベント参加を計画し、人生を楽しんでいきたいと思っております。

古希を迎えての近況報告

大畠 昌巳

2015年9月に退職して10年になります。

在職中は定年後の人生、いろいろな事にチャレンジしたり、旅行とか趣味のゴルフとか楽しい事をやりたいなーと思ってましたが、2017年早々に両親の介護の為広島の実家へ戻る事になり、少し落ち着いたかと思う間もなく町内会の会長から、神社の総代から声がかかり断ることも許されず(両親が地域の世話をしていた関係で)現在では町内会長、民生委員副会長、神社総代(来年からは総代長)等高齢化した地域のボランティア活動をしています。家内からは「ようやるねー」と嫌味を言われながら(笑)

社友会も退職後ゴルフ目当てで加入しましたが、東さん(元支部長)から強いお誘いで副支部長に任命され、殆どなにも役にたてなかったにもかかわらず3年前から支部長になってしまい、同年代の会員(元同僚)を役員に誘って四苦八苦しながら運営しております。(同年代の役員は非常に協力的で助かってます)

退職後現役時代縁のあった会社にフルではないが今までお世話になり、 AFP/宅建等の資格も取得(あまり役にはたっていないが)、ゴルフも上達しないが続けられているし、今年からスポーツジムに通いはじめスタジオでエアロとかZUMBA(ダンス)を楽しんでいます(スタジオでは同年代のおじいさん組でおばさん達にまじって(笑))



第75番札所 善通寺

最近の出来事として昨年から今年にかけて夫婦で四国88か所巡礼(車で)をしました。2024年の巡礼は逆打ちといって88番から1番に向かって参拝することで、まずは弘法大师生誕地の善通寺(75番)にお参りしてその後88番大窪寺から1番靈山寺まで1年間4回にわたって巡礼完走。今年6月には高野山奥の院にお礼参りし、その参道にあるシャープ供養廟にもお参りました。(ついでに万博も見学、思ったよりも良かったです)

巡礼のご利益は健康で古稀を迎えたことかなと思ってます

「南無大師遍照金剛」

これからも社友会広島支部を盛り上げつつ、元気に70代を楽しみたいと思います。



第一番札所 靈山寺



高野山シャープ供養廟

『ラジオ博物館 東広島』の開館式典を挙行

「ラジオ博物館 東広島」は、東広島市河内町小田に所在し、アンティークの蓄音機や真空管ラジオを中心に、音響機器の歴史を紹介する博物館です。



開館式典は2025年10月7日、ラジオ愛好会の主催、社友会本部および広島支部の共催により開催され、関係者40数名と報道関係各社が出席しました。

さらに、ヨーロッパからアマチュア無線家3名が来訪され、英語、ドイツ語が飛び交い国際色豊かな催しとなりました。



当日は、吉房館長のあいさつに続き、荒川氏によるコレクション紹介、テープカット、記念講演が行われ、その後、館内見学会が実施されました。



●ラジオ博物館の最新情報及び各メディア各社の紹介記事等は、下記URL又はスマホ用QRコードでご覧ください。

ラジオ博物館HP URL

<https://shayukaihp.hippy.jp/radiomuseum/>



陶芸やってます

長谷川 祥典

昨年から、林さんの影響を受け、熟年大学で陶芸を習い始めました。やってみると、大人の泥遊び的な感じで、作りたいものを、自分なりに工夫して、一から作ることに面白さを感じています。物作りが好きな私にマッチした趣味に出会ったと感謝しております。

東広島市の熟年大学は、毎年3月に入学申し込みがあり、興味がある方は是非チャレンジしてみてください。因みに、熟年大学では水彩画や英会話など多くの講座が行われています。



(参考) 2025年度の募集要項はこちらです。

第10回陶芸作品展出品(於東広島芸術文化ホールくらら)

<https://www.higashihiroshimashi-syakyo.jp/pdf/t20250219-000842-3.pdf>



「ホームページ同好会」は昨年(2024年3月)に発足し、約1年8ヶ月が経過しました。当初は会員数6人でしたが、今では8人になりました。

昨年の主な活動は、ホームページ制作ソフト「WordPress」を導入し、その機能について長谷川さんから指導をいただき、勉強しました。今では全員が自分のホームページを作成できるようになりました。多機能ではありますが、誰でも簡単にホームページが作れると言うことを体感し、今では会員全員が前向きにホームページづくりに取り組んでいます。(社友会のホームページもWordPressを活用して制作しています)

来年の5月の総会で会員各自の作成したホームページを発表する計画です。さて、どのようなホームページが出来上がるのか楽しみです。

新規会員募集のご案内

ご興味のある方は右記からお問い合わせしてください。



パソコンがあればOKです。

テニス

帝釈峡スコラ高原テニス合宿参加

前田 訓

極暑の夏、一足飛びの秋、炬燵、ストーブ準備の冬。。。と目まぐるしく変わる季節の中、過日(10/18~19)帝釈峡スコラ高原でのシャープ有志とのテニス合宿に参加しました。(OBテニス同好会から日帰りで4名参加)

当日は曇り空の中、同僚の運転する車に同乗し移り変わる景色の中約2時間、スコラ高原室内テニス場に到着。(大阪、福山、島根、広島から総勢15名)

お互い旧交を温めながら、合宿は予定通り10時スタート、午前中は基本練習。

昼は名物神石牛を食べ、談笑、午後は力量に応じた組み合わせでダブルスの試合がメインでした。



初日は午前午後併せみっちり6時間。

高齢者には少々ハードでしたが、仲間の何時までも若々しいプレー、技術に刺激を受けた一日がありました。

次回は更に多くの同僚仲間と参加できるよう、体力、技術の維持向上に努めたいと思います。

(テニスは若者から高齢者まで出来る幅広いスポーツで、継続することで、特に高齢者の健康維持に最適な運動の一つで、興味のある方は是非 シャープOBテニス同好会への参加をお待ちしてます)

新年あけましておめでとうございます。皆さん昨年は、お元気でゴルフに取り組んでいただき、うれしい限りです。でも全体的に、会員の老齢化する中で取組には一段の努力をされているようです、特に優勝されている方々の取組 練習量 プレー回数など聞いてみたいですね。今年も皆様の地道な努力を期待しております(お前の取組はどうなんだ?と問われると恥ずかしい限りですが、まあ ゴルフは認知症にも大きな効果があるという結果も発表されており、私たち幹事も それなりに努力しております)

昨年最終コンペは 安芸カントリーで開催しましたが、太陽も輝き、12月としては暖かく又風もなく久しぶりに楽しくフェアーウェイを歩きました。健康はありがたいですね、今年も頑張りましょう!



令和6年度 第10戦の成績			令和7年度 第1戦の成績			令和7年度 第2戦の成績		
3/25 安芸カントリークラブ (NETスコア)			5/13 フォレストヒルズ&リゾート (NETスコア)			6/17 安芸カントリークラブ (NETスコア)		
順位	氏名	Par	順位	氏名	Par	順位	氏名	Par
優勝	前信 正義	+2.3	優勝	林 良三	-5.9	優勝	中村 雅信	+5.0
準優勝	西尾 弘	+4.7	準優勝	西尾 弘	±0	準優勝	村上 孝一	+5.3
第3位	村上 孝一	+5.3	第3位	矢野 隆志	+0.5	第3位	山村 繁	+6.1
令和7年度 第3戦の成績			令和7年度 第4戦の成績			令和7年度 第5戦の成績		
7/7 広島みずほカントリークラブ (NETスコア)			8/5 白竜湖カントリークラブ (NETスコア)			9/8 安芸カントリークラブ (NETスコア)		
順位	氏名	Par	順位	氏名	Par	順位	氏名	Par
優勝	沖田 憲三	-0.6	優勝	神野 和彦	-0.8	優勝	前田 訓	-5.3
準優勝	村上 孝一	+0.5	準優勝	末沢 公彦	+2.0	準優勝	清水 廣和	-4.3
第3位	藤原 克美	+1.5	第3位	有田 守夫	+2.7	第3位	田知 寛典	+2.0
令和7年度 第6戦の成績			令和7年度 第7戦の成績			令和7年度 第8戦の成績		
10/7 広島みずほカントリークラブ (NETスコア)			11/4 白竜湖カントリークラブ (NETスコア)			12/2 安芸カントリークラブ (NETスコア)		
順位	氏名	Par	順位	氏名	Par	順位	氏名	Par
優勝	山村 繁	-2.6	優勝	前田 訓	-1.2	優勝	有田 守夫	-0.8
準優勝	有田 守夫	+1.8	準優勝	清田 英司	+0.3	準優勝	中村 雅信	+1.9
第3位	猪飼 雅澄	+4.2	第3位	矢野 隆志	+1.0	第3位	西尾 弘	+2.1

第276回 安芸カントリークラブ 3月25日開催

グランドチャンピオン優勝及びコンペ優勝 前信 正義さん: 当日は天候も良く、メンバーにも恵まれ落ち着いてプレーが出来、大叩きが無かった事が要因だと思います。お陰でグラチャン3連覇を達成出来ました、有難うございます。

第277回 フォレストヒルズゴルフ&リゾート 5月12日開催

優勝 林 良三さん: 2025年5月社友会コンペにて優勝を頂きありがとうございました。私にとってフォレストヒルズは相性が良いゴルフ場で、当日も快晴であったと記憶しています。当日の成績は本年のベスト92点で、ハンディも25.9も頂いてたので優勝できました。これからも元気でゴルフをできることを願っています。

第278回 安芸カントリークラブ 6月17日開催

優勝 中村 雅信さん: 今回は皆さんが不調で、運良く優勝させて頂きました。午前中はシャンクが3回も出て、今日はブービー狙いと思っていました。シャンクの原因は筋力が低下した為と考えています。筋力増強に努力をして、悔いのないスコアで、優勝したいと思います。

第279回 広島みずほカントリークラブ 7月7日開催

優勝 沖田 憲三さん: ティショットのOBがなくなった為とヘアウエイウッドが安定した事でスコアがまとまり、又ハンディに恵まれて優勝する事できた、課題はアイアンショットが安定する様練習します。

第280回 白竜湖カントリークラブ 8月5日開催

優勝 神野 和彦さん: 8月5日(火)は、1週間程度は続く酷暑で、高齢者集団の社友会ゴルフコンペは参加者も少なく体力勝負の感!私は前半大タタキで辛抱のゴルフ、後半何とか持ち直し真に「ハンディ」と「体力」と「パートナー」に恵まれて年1回目標の優勝出来ました。

第281回 安芸カントリークラブ 9月8日開催

優勝 前田 訓さん: 今日は絶好のゴルフ日和。さあ。やるぞとスタート、出だし1番ホールドライバー絶好調。その後がイケマセン。何時もの引っ掛けOBその後もバタバタで前半48。後半慎重にスタート結果何と37ハンディにも恵まれ思わぬ優勝。ゴルフは諦めたら終わりを実感した一日でした。同伴競技者に感謝感謝です。

第282回 広島みずほカントリークラブ 10月5日開催

優勝 山村 繁さん: 当みずほは 昨年4月に優勝した好きなゴルフ場でして、当日は秋の割にかなり暑い日でのプレーでOB、シャンク、3パット等多発でしたが、同伴者さんの応援と相性が良い場所であり最後迄諦めずに回れたことが良かったと思います。

第283回 白竜湖カントリークラブ 11月8日開催

優勝 前田 訓さん: 今日も絶好のゴルフ日和。スタートホール、ドライバー引っ掛けあわやOB。そのホールを何とかクリア。その後も慎重に回り前半41。後半も同様慎重にラウンド結果42。今日は大たたきホールが無く、何時もと違った感覚の一一日でした。これからも同様。平常心+慎重をモットーに回りたいものです。同伴競技者に感謝感謝。

第284回 安芸カントリークラブ 12月2日開催

優勝 有田 守夫さん: 社友会ゴルフ同好会に参加して30年?近くになりました。その間、腰痛でプレイが出来なくなつた時もありましたが、10年前から復活して頑張っています。今年最終のコンペに優勝することが出来ましたこと、光栄に思っています。また、来年もよろしくお願ひ致します。

あるこう会

特別例会次年度企画打ち合わせ&忘年会食会

藤井 義信

あるこう会は令和7年12月6日 土与丸の東広島市総合福祉センターに本日の参加者38名が集合し、集合写真撮影後、ウォーキング組と料理班に別れ、ウォーキング組はストレッチの後、土与丸の黒瀬川沿いに歩き始め万象橋でUターンをし、同センターに到着するのが早すぎるためゆめモール迄延長しました。本日は天候に恵まれしっかりコースは男性16名、女性8名ゆったりコースは男性3名合計27名が参加しました。

午後からは、同センター2階運動健康指導室に集合して、先ずは腹ごしらえ、おにぎり、おでん、豚汁、手作りパンケーキ、コーヒーを美味しく頂きました。今回料理班11名のみなさんありがとうございました。

昼食後、元気輝きポイントを付与していよいよ本題の2026年活動計画打ち合わせ内容をプロジェクターで投影して、例会519回の1月10日より2月、3月、4月、5月、6月、7月、（8月休会）9月、10月、11月、12月の529回まで各企画者より企画説明がありました。その後は、昨年、今年の参加者数、来年の計画とキーワード7項目の説明がありました。一番議論が集中したのは社協バスが利用できない為に25人乗りレンタルマイクロバスを1台利用しての活動への切り替えでした。来年度からバス利用は25人募集にて決定しました。会計報告は年度末の3月までありますので現時点で残金：89,985円です。



東広島市総合福祉センター



調理班メンバー



西条町吉行



おでん・豚汁・おむすび（調理班11名にて準備）



川沿いを歩く



黒瀬川沿いをウォーキング



黒瀬川沿いをウォーキング



おでん、豚汁等で昼食



2026年度例会計画を各企画者より発表



ここ数年私たちは四名で碁盤を囲んでおりましたが十月の末に長年同じ活動をしておりました相馬さんが亡くなられいよいよ寂しくなりました、活動のまとめとしてこの四月から九月までは一つの勝ち越しで来られましたが十月に大きく負けが込みトータルでは18勝24敗でした、振り返りますと読みが鋭い方でこちらがうっかりしていると厳しく追及され敗戦に追いやられた記憶は枚挙にいとまがございません。

今後は三名で活動を続けることになりますが、囲碁同好会を助けてやろうと思われる方は同好会を乗っ取るくらいの気持ちで第二、第四水曜日にサロン室を覗いてみてやってください、現メンバーは老年で先が心配です、宜しくお願いします。

写真は一枚が黒先の詰碁です、もう一枚は中央やや左の黒と左上の黒を生かすには黒からどう打てばいいでしょうか。挑戦してみてください



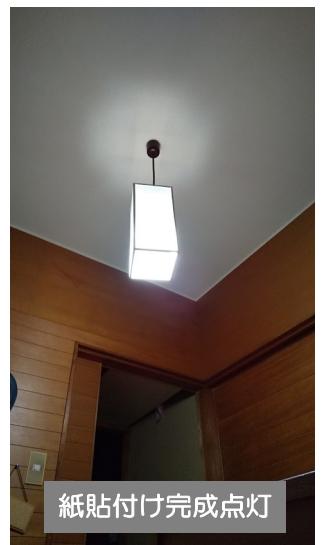
階段の照明ペンダントシェード(竹製の提灯型)が経年変化で、外側に貼ってある和紙が破れてお化け提灯の醜い状態となっていました。これを、ものづくり同好会で作り直しを思い立ちました。最初、全く同じものを作ろうとネットで調べたら、竹ひごを使った提灯は提灯形の丸く作る木型の特殊治具が必要と分かり、断念。

そこで、比較的簡単な木材を使った行灯型に計画変更。これら特殊な治具も必要ありません。桐の8mm厚板を梅田工房で調達。これを、7mm角に加工して材料としました。7mm角の棒を作るのは大変でした。後で分かった事ですが、市販の角材を購入すればもっと簡単に製作出来たと後悔。切断した材料を組み上げるのには、接合部真中に鉄針を入れボンドで接着しました。



骨組みを組み上げた時点では、弱々しくて失敗作と思いましたが、側面に障子紙を貼付けたら、強度はそこそこになりました。一番上手く出来たのは、吊り下げコードへの金具作りです。盆栽などの枝の形を整える1.5φのアルミ線を使い、R部分の曲げは、ドリル刃の軸を使い綺麗な曲線に仕上りました。取付け後、家族にも好評です。

別件ですが、直近は、ラジオ愛好会の展示品修理を行いました。1960年代のトランスレスラジオ、プラスチックキャビネットの市販品で、ミニチュア真空管仕様。松下電器製RE-260と大阪音響製OS-195の2台です。どちらも、動作しない状態でした。RE-260は、整流管ヒータ断線。OS-195の方は、前の所有者が内部改造した様で、修理が大変でした。照明ランプ欠品、誤配線、整流管無しの状態。両機種共に、配線の見直しとペーパーコンデンサの交換、整流管交換実施で完了。この時代の内部配線は、空中配線で上手く配置していますね。現在は、もう一つ古い木製キャビネットのダルマ型真空管仕様、電源トランス付きのパイオニア製5球スーパー・ラジオを修理しています。長期間、電源を入れていなかった様で、電源コードの被覆が無くなり銅線剥き出しの状態。動作完了するまで時間が掛かりそうです…。



ミニテニス

ミニテニスで健康維持しませんか！！

石川 雅志

佐伯区スポーツセンターで2コートにて練習しています。

【佐伯区スポーツセンターの活動】

・8月は、夏休みで休養しましたが、9月、10月になり練習ができケガから復活して全員揃い2コートで練習しています。ひざの回復等、病院でリハビリするも、なかなかよくならない状態の時は、参加に躊躇します。長く経過すると運動が難しい状況になるため、ミニテニス体操だけでもと勧めています。11月から、復帰した人のミニテニスの別のクラブの方が参加するので、楽しみにしています。

佐伯区スポーツセンター



【シャープ広島体育館（東広島）の活動】

・4/27, 9/26に例会を実施しました。練習は、月1回ですが、過去の練習の成果で腕は落ちてないです。なかでも、沖谷さんは、ソフトテニスの現役で、協会の理事をされ、試合運びがうまくミニテニスの大会へ参加が可能なので期待しています。

【地域の交流大会へ参加】

・5/8（日）佐東交流大会（主催 佐東体協）
緑井体協、八木体協、川内体協、梅林地区の体協が、集合しミニテニス交流大会を行いました。



この大会は、協会の大会とは異なり、佐東4地区の初心者を含む団体戦で、勝敗にこだわらない懇親のための大会です。いつも練習（各小学校体育館、佐東公民館）をしている仲間達です。

私が一番大事に思っている大会です。総勢48名過去最大となりました。大会が終わると、恒例の懇親会で今日の反省会と歓談が楽しく酒が進みます。“たまりません”

ボランティア活動 あったか支援隊(タスカル)

東広島ボランティア連絡協議会映画会

藤井良幸

東広島ボランティア連絡協議会
主催の映画会「こどもかいぎ」を
観賞。34名が参加した。

ある保育園を1年あまりにわたり取材したドキュメンタリーだ。
この園では子ども同士の対話を保育の基本におき 子どもたちの間に何かトラブルがあった時、ピーステーブルという会議机に着席させ冷静な気分で対話で解決する手法を指導する。

こどもたちは親が思うよりいろんな言葉を使い、けっこう親や世間のことを見ていることを考えさせられた。



シニア料理教室開催

第1回料理教室が11月29日(10時～13時)に社会福祉協議会(西条町土与丸)で参加者12人で行われました。

初めての開催とあって、うまく料理が作れるのか、不安もありましたが、貞永麻由先生のご指導のおかげで、意外と上手にできたようでした。参加者からは「楽しかった。次回もやりたい。更に高度な料理に挑戦したい」と好評でした。

詳細はホームページ参照

<https://shayukaihro.hippy.jp/wp-sibu/ryourikyousitu202511ryourikyousitu20251129/>



講師・管理栄養士 貞永麻由 先生



里芋の煮っ転がし
鶏チリ
長芋と胡瓜の梅肉和え

社友会日直当番表 2026年	【1月】			【2月】			【3月】			【4月】		
	日	曜	担当者	日	曜	担当者	日	曜	担当者	日	曜	担当者
	2	金	休日	4	水	荒木 康弘	4	水	田畠 寛典	1	水	川田 正勝
	7	水	市井 和夫	6	金	中尾 英一	6	金	児玉 義雄	3	金	亀田 秀昭
	9	金	藤村 建一	11	水	建国記念日	11	水	原田 弘	8	水	新川 昭雄
	14	水	野村 勝則	13	金	岩邊 輝一	13	金	柘原 宏昭	10	金	池田 弓子
	16	金	植田 宗明	18	水	山本 達雄	18	水	久保田 清	15	水	益田 猛
	21	水	喜多村 年宏	20	金	弓井 克己	20	金	春分の日	17	金	桂 宏生
	23	金	役員会	25	水	谷原 幸二	25	水	菅田 健次	22	水	神原 良治
	28	水	神崎 保範	27	金	役員会	27	金	役員会	24	金	役員会
	30	金	植田 直人							29	水	昭和の日

シャープ社友会 会員数			合計	3,867 人	2025年11月末現在		
本部	東京	広島	栃木	中部	九州	東北	合計
2,216	510	425	247	179	157	133	3,867

新入会員の紹介(2025/9~11)					
氏名	会員番号	入会月	氏名	会員番号	入会月
山本 信介	7371	2025/10			
喜田 栄禧 (再入会)	2565	2025/10			

広島支部行事予定 2026年1月～4月					
1月23日 (金)	新春懇談会、定例役員会				
2月27日 (金)	定例役員会				
3月27日 (金)	定例役員会				
4月10日 (金)	hibiki 116号発行				
4月24日 (金)	定例役員会				

編集後記：師走の冷え込みが一段と厳しくなり、体調管理に気を配りたい季節となりました。寒さによる血圧の変動や感染症の流行も気になる時期です。温かい食事や適度な運動を心がけ、元気に年始を迎えるといいですね。一方、政界では高市政権が本格始動し、経済や安全保障など新たな政策への期待が高まっています。物価上昇や年金、医療制度といった暮らしに直結する課題がどう動くのか、注目して見守りたいですね。昨年も一年、誌面をご愛読いただきありがとうございました。 -I.K-